

家畜衛生だより 令和8年6月号

紀北家畜保健衛生所

電話 073-462-0500

紀南家畜保健衛生所

電話 0739-47-0974

紀南家畜保健衛生所 東牟婁支所

電話 0735-58-1481

流行性出血病ウイルス血清型 6 が和歌山県内に侵入！

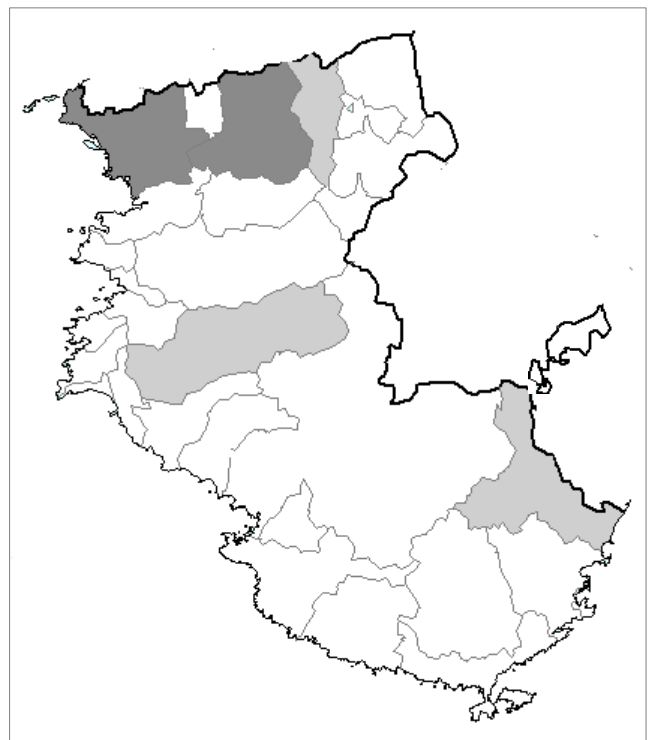
流行性出血病ウイルス血清型 6 (EHDV-6) は、ヌカカによって媒介されるアルボウイルスの一種です。牛の嚥下障害や流死産等との関連が疑われており、2023 年に九州地方と山口県、2024 年に九州～近畿地方で、EHDV-6 感染症が発生あるいは関与を疑う事例が確認されています。

毎年アルボウイルスサーベイランス残余血清等を用いて調査した結果、県内への侵入が確認されました。

和歌山県では、2024 年 10～11 月に和歌山市、紀の川市で EHDV-6 特異遺伝子が検出されました。EHDV-6 に対する抗体は、2024～2025 年に、和歌山市、紀の川市、かつらぎ町、日高川町、新宮市で検出されています。

EHDV-6 を対象としたワクチンはないため、吸血昆虫対策が重要です。

- 牛舎・周辺の掃除、適切な堆肥処理、水たまりをなくすなどの対策や石灰消毒により、吸血昆虫の発生を減らしましょう。
- 防虫ネットによる侵入防止や殺虫剤、イヤータッグなど忌避剤を活用し、吸血昆虫と接触しないようにしましょう。



■ : EHDV-6 特異遺伝子及び抗体検出

■ : EHDV-6 抗体検出

流産・死産が続く、体形異常の子牛がみられる等あれば最寄りの家畜保健衛生所にご連絡ください。